

令和3年3月15日

各位

一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク

全銀 EDI システム利用促進助成先の選定について

当法人は、全銀 EDI システム（以下、「ZEDI」という。）利活用の好事例を創出するための利用促進助成施策の助成先として、今般、下記の応募プロジェクト（五十音順）を選定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式会社グローバルワイズ／愛知県 (<https://www.g-wise.co.jp>)

中小企業共通 EDI に準拠した受発注・請求ソフトである「EcoChange」を利用して、受発注企業の間における受発注情報から仕入明細（検収情報）、振込・入金情報までをデジタルデータ化し、EDI の仕組みで一気通貫に情報連携する。

<業務合理化・効率化の概要>

- ① 請求データから振込依頼を簡単に作成できること。
- ② 請求データを支払内訳として振込情報に添付できること。
- ③ 振込情報に添付された支払内訳により、入金消込作業を自動化できること。

2. 株式会社スマイルワークス／東京都 (<https://www.smile-works.co.jp>)

商流 EDI 機能付きクラウド ERP「SmileWorks」をベースに OEM 提供した「ふくぎん EASYBIZ」を ZEDI と連携させて、中小企業共通 EDI に準拠した受発注から決済までの EDI による連携を確認する。

<業務合理化・効率化の概要>

- ① 注文書や請求書等の作成や送受信をクラウドで完結し取引の電子化ができること。
- ② 会計業務への連動による負担軽減（取引先ごとの集計や資金繰り管理の自動化）。
- ③ 入出金明細データと連携して入金予定一覧から消込作業を自動化できること。

3. 株式会社ミライコミュニケーションネットワーク／岐阜県 (<https://www.mirai.ad.jp>)

食品・飲食業界向けの受発注システムである「惣菜 EX」を用いて、受発注企業の間における受発注、振込、入金確認、請求消込までの EDI による連携を確認する。

<業務合理化・効率化の概要>

- ① 受発注情報をもとに月次で発注先ごとの支払データ、支払情報を作成できること。
- ② 支払データを S-ZEDI に対応したフォーマットで XML ファイルを出力できること。
- ③ 入出金明細をシステムへの読み込みにより、入金消込作業を自動化できること。

以上

【本件照会先】業務部 平川、佐藤 03-6267-7284